

(様式 1-3)

福島市復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成 25 年 1 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	1	事業名	造成宅地滑動崩落緊急対策事業（一盃森）	事業番号	D-14-1
交付団体	福島市		事業実施主体（直接/間接）	福島市（直接）	
総交付対象事業費	60,000（千円）		全体事業費	60,000（千円）	
事業概要					
地区名：一盃森 所在：福島市森合字一盃森地内 被災（擁壁）延長：L=100m 斜面（擁壁）高さ：H=9m 盛土上の被災宅地数：5戸 盛土上の宅地数：11戸 【福島市復興計画】24ページ 《具体的取り組み》 Ⅱ 基本方針の施策体系に基づき、事業を実施し「希望ある復興」を推進します。 2 地震災害からの復興を強力に進めます。 (1) 市民生活を再建します。 【主な事業】宅地災害復旧事業 震災により発生した造成宅地の滑動崩落やがけ崩れにおいて、 国の造成宅地滑動崩落緊急対策事業や災害関連地域防災がけ崩れ対策事業を活用し復旧する。 ※当該事業を復興ビジョン、復興計画、復興プラン等に位置付けている場合は、該当箇所及び概要も記載してください					
当面の事業概要					
<平成 24 年度> ○測量・調査・設計 ○住民説明 ○防災区域設定 ○国土交通省との工法協議 ○工事発注 <平成 25 年度> ○工事実施 ○防災区域設定解除					
東日本大震災の被害との関係					
平成 23 年 3 月 11 日の東北地方太平洋沖地震で激しく揺れたことにより、擁壁と宅地盛土地盤において緩みが進行し宅地地盤が沈下したため、擁壁及び人家が損壊した。 損壊した団地「ネオシティ森合Ⅱ」は、擁壁と大規模半壊 2 戸、半壊 1 戸などの住宅があり、これを放置すると被害が拡大し、周辺の人家及び市道や緑地など各種公共施設等に基大な被害が生ずるおそれがあるため早急な対応が必要である。 ※区域の被害状況も記載して下さい。					
関連する災害復旧事業の概要					
災害復旧事業 一盃森緑地					
※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。					
関連する基幹事業					
事業番号					
事業名					
交付団体					
基幹事業との関連性					

(様式 1-3)

福島市復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成 25 年 1 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	2	事業名	造成宅地関連環境整備対策事業		事業番号	◆D-14-1-1
交付団体	福島市		事業実施主体 (直接/間接)		福島市 (直接)	
総交付対象事業費	12,000 (千円)		全体事業費		12,000 (千円)	
事業概要						
地区名: 一盃森 所在: 福島市森合字一盃森地内 被災(擁壁)延長: L=17.0m 擁壁高さ: H=8.3~1.0m アンカー工 N=10.0本 【福島市復興計画】5ページ 《基本方針》 IV 地震災害からの復興を強力に進めます 3 災害に強いまちづくりを推進します。 ① 上下水道、道路、橋りょう、建物など公共施設の完全復旧と耐震化を推進します。 ※当該事業を復興ビジョン、復興計画、復興プラン等に位置付けている場合は、該当箇所及び概要も記載してください						
当面の事業概要						
<平成 24 年度> ○工事発注 <平成 25 年度> ○工事実施						
東日本大震災の被害との関係						
平成 23 年 3 月 11 日の東北地方太平洋沖地震で激しく揺れたことにより、擁壁と宅地盛土地盤において緩みが進行し宅地地盤が沈下したため、擁壁及び人家が損壊した。 損壊した一盃森緑地は造成宅地滑動崩落緊急対策事業を実施する一盃森地区と同時に造成され、市に帰属・管理している緑地であるが、被災した擁壁を復旧し安全・安心な利用、管理のため早急な対応が必要である ※区域の被害状況も記載して下さい。						
関連する災害復旧事業の概要						

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業	
事業番号	D-14-1
事業名	造成宅地滑動崩落緊急対策事業 (一盃森)
交付団体	福島市
基幹事業との関連性	
本件、一盃森緑地の擁壁は、現状を放置すると盛土上の宅地はもとより、周辺の民家や、市道等に甚大な被害を及ぼすおそれがあり、構造的にも基幹事業による擁壁と一体化しており、補強工事の実施にあたっては、同一工法による同時施工が最善と考えられる。	